

開講年次・時期	1年前期	授業回数		時間数	48時間	必修・選択	必修	授業形態	実習	単位数	1単位
---------	------	------	--	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC310	科目名	介護実習 I A	担当者名	棟方ナナ子他
授業の概要	グループホームで利用者とコミュニケーションを実施し個別ケアを理解する。利用者の生活に着眼し生活援助に対する理解を深める。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と円滑なコミュニケーションを図れるようにする。 ・日常生活の場において個別性を理解する。 				
DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	テキスト及び「実習の手引き」を熟読する。可能であれば自主的に施設ボランティア活動を行い施設理解に努める。予習・復習を1時間程度行うこと。				
フィードバックの方法	実習先の実習担当評価表を配布しスーパービジョンを行う				
単位認定の要件	施設からの実習評価表、日誌内容、巡回指導時の学習態度等を総合的に評価する。				
評価の方法・割合(%)	実習評価表60% 実習日誌20% 巡回指導記録20%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 48時間の実習を行うこと。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			【実習期間】	①～⑩	
2			1年前期		
3					
4			【実習時間】		
5			48時間(8時間×6日間)		
6					
7			【実習場所】		
8			グループホーム		
9					
10			【実習内容】		
11			施設業務理解		
12			利用者理解		
13			レクリエーション参加		
14			実習日誌作成		
15					
期末試験					

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座第10巻「介護総合演習・実習」 荘村明彦 中央法規
参考文献 参考URL	「介護実習の手引き」青森明の星短期大学
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--